



指扇中だより



～WE LOVE SASHIOGI!～

〒331-0078 さいたま市西区西大宮 3-31-1 TEL 048(624)6234 FAX 048(624)2479

『銀色の夢』

校長 おおこうちのりかず 大河内 範一



この夏、奥歯を抜歯した。2年くらい前から治療を続けてきたのだが、銀歯の根元の状態が思わしくなく、泣く泣く抜歯するという決断に至った。「親知らず」以外で永久歯を抜いたのは今回が初めてだったので、自分の体

の一部が奪われた気がして、いささかショックだった。「あの時、もう少しきちんと歯を磨いていれば・・・」「歯の痛みを感じた時に、もっと早く歯医者に行っていたら・・・」という後悔が、頭に浮かんで消えた。そして、どんな食べ物でも元気よく噛み砕いてくれた、奥歯との思い出を噛みしめた。

私は歯並びもよくない。小学生の頃、歯の矯正を試みたものの、歯を抜くのは痛いから嫌だという短絡的な理由により、途中で止めてしまった。「あの時、最後まで続けていれば・・・」「麻酔さえすれば、痛みなんか我慢できたのに・・・」と、これもまた今となっては相当後悔している。今でも鏡で自分の歯を見た時に、「私もキムタクのような(ちょっと古いか)、菅田将暉のような美しい歯になりたかったな・・・」と、ほんのちょっと夢見ることがある。

「秋の読書週間」にちなんだ話題を1つ。その昔、絵本で読んだ『ノントン』シリーズに、歯磨きの楽しさを描いた作品があった。「はみがきはーみー しゅこしゅこ しゅっしゅ」と、歯磨きの音がリズムカルに表現されているのが印象的だった。もう何年も前に読んだ絵本なのに、今でも寝る前に「そろそろはーみーでもするか」とつぶやいてしまうことがある。記憶って本当に素晴らしい。

皆さんは歯を大切にしているだろうか。いやいや、歯だけじゃなく、自分の体や健康について、しっかり意識しているだろうか。皆さんが体育祭で躍動している姿、合唱コンクールの練習で熱唱している姿、そして駅伝選手が大会で激走している姿などを見ていると、とても健康的で、心や体の調子がよい状態なのだろうと感じているのだが、自分の健康について、各自で振り返ってみてほしい。

『元気が一番、元気があれば何でもできる!』これはプロレスラーであるアントニオ猪木さんの名言だ。自分の生活、自分の人生をよくしたいと思うのであれば、まずは健康で元気な体を作ることが大切である。そして、心も整えプラス思考で、前へ進んでいきたいものである。

最後に、学校から配付された『健康診断結果のお知らせ』で治療勧告を受けたにもかかわらず、まだ何もしていない人。今すぐ治療に行きましょう。